

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月5日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	長与町教育委員会	代表者名	勝本 真二
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	095-801-5682
担当者役職	主任	担当者氏名	松本 浩平
住所	851-2185 長崎県長与町嬉里郷659番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	役場の三役及び役場職員、図書館職員の合計41名が受講しました。アドバイザーからは、図書館整備の方法や長与町の人口規模に対する理想の蔵書数や職員数、住民意見の集約方法を講演していただきました。第1回目の講演会に続き、今回も多くの方から参加があり、役場全体で図書館整備の重要性を再認識することができました。
アドバイザーへの要望事項	今後とも講演いただき、図書館建設に向けて具体的にご教示いただきたいと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月3日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	長与町役場		最寄駅	長崎駅
	所在地	長与町嬉里郷659番地1		最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	役場職員及び図書館職員	41人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	新図書館を今後、どのような施設にするか検討していくことが課題です。	
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)		
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和9年度の新図書館開館。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 図書館整備の方法 長与町の人口規模に対する、理想の蔵書数や職員数など 住民意見の集約方法 手法の検討(PPP/PFIほか) 施設の複合化について 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	整備方法や住民意見の集約方法を聴くことができ、今後の整備の流れが具体的にイメージすることができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦その他
	職員の図書館整備に対する認識を高めることができました。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい)	整備の流れ等はイメージすることができましたが、今後実際に図書館整備が始まった際に、今回の講演会で聞いたことも含め、より具体的にアドバイスしていただきたいことが出てくると思います。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート集計結果を添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	令和9年度の新図書館開館。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

